

E型肝炎患者の集団発生について

平成28年4月5日（火）

旭川市保健所健康推進課
TEL 0166-26-1111（内線2954）
FAX 0166-26-7733

平成28年2月25日（木）から3月29日（火）にかけて、市内高齢者介護保険施設において、複数のE型肝炎患者の発生を確認しました。

その概要については、次のとおりです。[報道方よろしくお願いたします。](#)

1 探知

平成28年2月25日（木）から平成28年3月29日（火）にかけて、市内医療機関から、市内高齢者介護保険施設の入所者について複数のE型肝炎患者発生の届出を受理する。

2 発生の概要

市内高齢者介護保険施設の入所者2名が、肝機能異常を認め、2月15日（火）から市内医療機関に入院し検査及び治療等を受けた。その後、当該施設において自主的に実施した検査において新たに7名のE型肝炎の感染者がいることが判明した。

3 現在の症状

4月1日（金）現在、入院していた2名は退院した。その他7名についても症状は回復又は快方に向かっている。

4 経過

2月25日（木）市内医療機関よりE型肝炎の発生届を受理し、翌3月18日（金）にも他の医療機関からE型肝炎の発生届を受理。両件とも同一施設入所者であったことから、保健所で聞き取り調査を実施。その後、全入所者への血液検査を実施したところ、新たに7名から抗体陽性が確認された。

5 感染経路

現在調査中

6 対応

保健所では、当該施設に対し、肉類の調理に対し十分加熱することや、施設内の消毒、汚物の衛生管理等の指導を行うとともに、同施設に感染症予防のために設置した対策チームと連携し、今後、感染経路の特定に向けた広範囲の疫学調査を実施する予定。

※現在、市ホームページでもE型肝炎についての注意喚起を呼びかけていますが、焼き肉等、肉類の調理を行う際は、十分に加熱するとともに、食べ箸と調理用の箸をしっかりと使い分ける等の注意をお願いします。

[*報道にあたっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。](#)

E型肝炎とは

E型肝炎ウイルスが主に経口感染することによって起こる人獣共通の感染症で、ブタのレバーや加熱不十分なブタやイノシシ、シカの肉などを喫食し感染した事例等が報告されている外、感染者からの糞便を介して感染することもあります。平均6週間の潜伏期の後に、発熱、悪心・腹痛等の消化器症状、肝腫大、肝機能の悪化が現れ、大半の症例では安静により治癒しますが、まれに劇症化するケースもあります。また、妊婦が妊娠晩期に感染すると劇症化しやすいという報告があります。

本市では、これまでも年間数例の発生が報告されていますが、同一施設からの集団発生はこれまで報告されていません。